

# 母の日感謝イベント

## 第9回北信越フルコンタクト空手道選手権大会 梅鉢杯

(オールカッブルークィーズ予選大会)

【主催】 新国際空手拳法道 士衛塾石川

【日時】 令和 2年 4月 26日(日) 受付8:30 開会式9:00 試合開始9:30  
団体戦・個人戦終了後昼休憩 12:30 爆裂爆音 13:00

【予定会場】 松任総合運動公園体育館 啓武館3F柔道場 (UP場同館1F剣道場)  
石川県白山市倉光4-22

【試合形式】 JKJOルールに準ずる(別紙参照)※但し、膝サポーターについてはJKJOは小3以上義務  
なっていますが、本大会は全学年任意とします。

【判定基準】 一本(失格)⇒技有り⇒ダメージ⇒有効打⇒攻撃数⇒気迫、積極性

【階級】

技術組手

・年中 ・年長 ・小学1年 ・小学2年 ・小学3,4,5年

自由組手

【初心】

・年中 ・年長 ・小学1年 ・小学2年 ・小学3年 ・小学4年  
・小学5年 ・小学6年

【ルーキー】

・幼年男女混合 ・小1年男子 ・小2年男子 ・小3年男子 ・小4年男子  
・小5年男子 ・小6年男子 ・中学男子  
・小1,2年女子 ・小3,4年女子 ・小5,6年女子 ・中学女子  
・一般男子 ・一般女子 ・シニア男子36歳以上 ・シニア女子36歳以上

【チャンピオン】

・幼年 ・小学1年 ・小学2年 ・小学3年 ・小学4年 ・小学5年 ・小学6年  
・中学 ・高校

※カテゴリー一男女別。尚、小5、小6、中学、高校は軽重量別け致します。

【団体戦】

・先鋒(小1・2年) ・中堅(小3・4年) ・大将(小5・6年) 2人1チームでのエントリー可能

【爆裂爆音】 ～母の日感謝イベント～

・参加選手の母親で、空手経験があっても2年以内の初級以下もしくは経験のない方に  
限る。

【表彰】 優勝、準優勝、3位、3位

・階級ごとの参加者が2人の場合 優勝のみ  
・ 3～5人の場合 優勝・準優勝  
・ 6～7人の場合 3位決定戦あり

【参加費】 自由組手 6,000円 団体戦 1チーム6,000円  
技術組手 3,000円  
自由組手・技術組手 両方 7,000円  
爆裂爆音 500円(当日受付)

※参加選手(爆裂爆音以外)は団体責任のもと必ずスポーツ保険に加入しておくこと

令和2年 3月 16日(月) 必着

【申込締切】 参加申込書と参加費を各道場でまとめて現金書留にてご送付下さい。

【申込先】 士衛塾 石川 〒921-8025 石川県金沢市増泉1-2-15 林ビル3F  
TEL 076-201-2345 FAX 076-201-5152

# JKJO全日本空手審判機構 試合規約

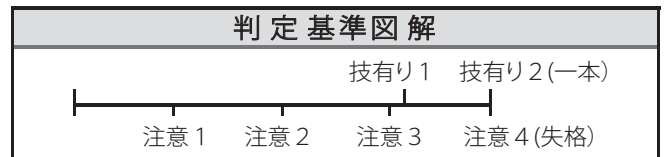
	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン  3秒以上の 戦意喪失	① 宙に浮かせ転倒させる ② 上段にクリーンヒット ③ 一時的に動きが止まる ④ 一時的に戦意喪失 ⑤ 下段蹴りで足を引きずる ⑥ 腹部のダメージで体が くの字になる ⑦ 防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	① 完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り ② 上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③～⑥ ジュニアと共通	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	③～⑥ ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター (新極真 NS, 新極真 SL-3058)、ヘッドガード (金網面 HG-M3-WH-SK) は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本(失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性



注意差の関係	
0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧ 注意2	注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 注意3	注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 > 注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧ 注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 > 注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
注意2 > 注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係	
0 < 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 < 技有+注意2	注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦ 技有+注意3	技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 > 技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧ 技有+注意3	注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格
技有+注意2 > 技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯留め着用必須 (帯が解けないように帯留め又はテープで固定)</li> <li>・ ファールカップはスポンの内側にすること。</li> <li>・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。</li> <li>・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。</li> </ul>

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある)</li> <li>・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。</li> <li>・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。</li> <li>・ テーピングは各自持参すること。</li> </ul>

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セcondコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。</li> <li>・ 派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止とする。</li> <li>・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。</li> </ul>

# 第9回 北信越フルコンタクト空手道選手権大会 梅鉢杯

## オールカッフルーキーズ予選大会

### 参加申込書

開催日 令和 2年4月26日(日)

予定会場 松任総合運動公園 啓武館

主催 士衛塾 石川

大会会長殿

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い、正々堂々と競い合うことをここに誓います。

また、試合中における負傷・事故に関する一切の異議申し立てをいたしません。

大会で撮影された写真の肖像権は主催者に帰属します。

令和 年 月 日

道場代表者名



保護者氏名



団体名 支部名	所在地		TEL		FAX		
ふりがな	男	生年月日	平成 年 月 日	学年	※4月26日時点の新学年		
選手氏名	女		( 才 )				
住所	〒		TEL				
級・段	級・段	修業年数	年 月	身長	cm	体重	kg
大会 入賞歴	トーナメント作成時の参考にいたしますので、必ずご記入ください。未記入者はシード対象となりません。						
出場するクラスを○で囲んでください。 記入間違いは失格となりますのでご注意ください。	技術組手	幼年年中 (男女混合)	幼年年長 (男女混合)	小学1年 (男女混合)	小学2年 (男女混合)		
		小学3,4,5年 (男女混合)					
		※人数が多い場合はクラス分けを致します。					
	初心	幼年年中 (男女混合)	幼年年長 (男女混合)	小学1年 (男女混合)	小学2年 (男女混合)		
		小学3年 (男女混合)	小学4年 (男女混合)	小学5年 (男女混合)	小学6年 (男女混合)		
	ルーキー (初級)	幼年男女混合	小学1年男子	小学2年男子	小学3年男子	小学4年男子	
		小学5年男子	小学6年男子	中学男子	小学1,2年女子	小学3,4年女子	
		小学5,6年女子	中学女子				
		一般男子	一般女子	シニア男子 36歳以上	シニア女子 36歳以上		
	クラス (中・上級)	幼年男子	小学1年男子	小学2年男子	小学3年男子	小学4年男子	
		小学5年男子	小学6年男子	中学男子(軽・重量)	高校男子(軽・重量)	幼年女子	
		小学1年女子	小学2年女子	小学3年女子	小学4年女子	小学5年女子	
小学6年女子		中学女子(軽・重量)	高校女子(軽・重量)				

※小5、小6、中学、高校は軽重量別を考慮していますが、その他のクラスでも人数に応じて別ける可能性もありますが、逆に人数が少ない場合は統合する場合があります。試合が成立しない人数の場合、こちらからご連絡致します。

※初心クラスへのエントリーは空手歴が1年未満の初心者、もしくはそのレベルの者に限る。

※黒帯の選手、上級クラスで入賞経験がある選手、JKJO全日本ジュニアの代表権獲得選手および過去に代表権を獲得した事のある選手は初心クラス、ルーキークラスへのエントリー不可。

※技術組手とは、対戦型ではなく戦う事が苦手な子供達の為にある組手です。

受け手の人に対し、一方的に攻撃するだけの試合です。

攻撃を受ける事は一切ないので子供達も安心して参加できると思います。

勝敗は技を多く出す、気合が入っている等を基準に判定します。

# 第9回北信越フルコンタクト空手道選手権大会 梅鉢杯 参加申込書（団体戦）

先鋒・・・1・2年　中堅・・・3・4年　大将・・・5・6年

参加費は1チーム　¥6,000-

※2人1チーム申込も可

団体名（　　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　　　　）

	ふりがな	4月26日時点新学年 ○をつけて下さい
	氏名	
先鋒		1年 ・ 2年
中堅		3年 ・ 4年
大将		5年 ・ 6年

団体名（　　　　　　　　　　　　　）道場名（　　　　　　　　　　　　　）

	ふりがな	4月26日時点新学年 ○をつけて下さい
	氏名	
先鋒		1年 ・ 2年
中堅		3年 ・ 4年
大将		5年 ・ 6年

団体名（　　　　　　　　　　　　　）道場名（　　　　　　　　　　　　　）

	ふりがな	4月26日時点新学年 ○をつけて下さい
	氏名	
先鋒		1年 ・ 2年
中堅		3年 ・ 4年
大将		5年 ・ 6年

※最低2名より、エントリー可。※女子が選手になる事も可能。※各流派複数エントリー可能。

※混合流派でのチームも可能。

※新学年での参加お願い致します。学年間違いがあると失格になります。

申込み切 3月16日(月)必着

第9回 北信越フルコンタ外空手道選手権大会 梅鉢杯  
出場者リスト

団体名	
代表者名	
書類等 送付先住所	
TEL	FAX
メール アドレス	

	出場者氏名 ( ふりがな )	出場クラス
1	( )	
2	( )	
3	( )	
4	( )	
5	( )	
6	( )	
7	( )	
8	( )	
9	( )	
10	( )	
11	( )	
12	( )	
13	( )	
14	( )	
15	( )	
16	( )	
17	( )	
18	( )	
19	( )	
20	( )	

合計 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ 円

※必ず申込用紙とあわせてご提出ください

※枚数が足りない場合はお手数ですが、コピーしてご使用ください。

## 各位

第9回北信越フルコンタクト空手道選手権大会へのご協力誠にありがとうございます。  
つきましては、代表者様・引率の先生のご参加の有無の確認をお願い致します。  
お手数ですが、ご返答を記載いただき、必ず3月16日(月)までに士衛塾 石川・  
FAX、メールにてお送り下さい。

返信先 士衛塾 石川  
〒921-8025 石川県金沢市増泉1-2-15 林ビル3F  
TEL:076-201-5151 FAX:076-201-5152  
メールアドレス: power-kids@amail.plala.or.jp

団 体 名		
代表者様氏名		様
代表者様ご参加	参加・不参加	食事: 要・不要
引率の先生のご参加	参加( )人・不参加	食事: 要・不要